



奈良県感染症情報

令和6年 第38週(9月16日～9月22日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

**手足口病
警報発令中!**

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	手足口病	5.26	(6.18)	➔	↗	➔	➔
2	新型コロナウイルス感染症	4.38	(4.65)	↘	↘	↘	↘
3	感染性胃腸炎	2.41	(2.82)	➔	↑	↘	➔
4	A群溶連菌咽頭炎	1.26	(1.47)	➔	➔	➔	↑
5	RSウイルス感染症	0.41	(0.35)	➔	↑	↘	↘

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➔横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

手足口病の定点当たり報告数は5.26で、依然として高い水準で推移しています。年齢別報告数では1～5歳の報告数が多く、保育施設等の乳幼児の集団生活の場では特に注意が必要です。流水と石けんでしっかりと手を洗う、タオルの共用は避ける等の感染対策の徹底をお願いします。

A群溶連菌咽頭炎の定点当たり報告数は1.26です。通常、患者との接触を介して伝播します。人との接触機会が増加するときに起こりやすく、学校などの集団での感染も多いため注意しましょう。感染対策には、うがいや手洗いなどが有効です。

マイコプラズマ肺炎の基幹定点当たり報告数は1.00です。例年、秋冬に増加する傾向があり、一部小児科からも流行持続の情報提供もあるため、引き続き注意が必要です。感染予防としては普段からの手洗いが大切です。感染した場合は家族間でもタオルの共用は避け、咳などの症状がある場合には、マスクの着用や咳エチケットを心がけましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

保育園での手足口病は減少傾向にあるものの続いている。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

COVID-19 陽性例は減少、特に小児はかなり減少した。手足口病の流行が横ばい状態で持続。重症例はない。マイコプラズマ様の咳嗽例が多い。ヘルパンギーナ、アデノなどの夏風邪は減少してきた。感染性腸炎も持続して見られる。短期、軽症経過。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

手足口病は減少してきた。RSウイルス感染は散見されるのみ。マイコプラズマ感染の流行は続いている。一部マクロライド系抗生剤が不応の例もみられる。胃腸炎は増加している。COVID-19 は散見されるも大きな波にはなっていない。

参照:厚生労働省HP「手足口病について注意喚起のためのチラシ」<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001280919.pdf>

感染症対策

手や足、口の中などに発しはありませんか?

手足口病

夏を中心に毎年発生します。2歳以下が半数を占めますが、小学生でも流行的発生がみられることがあります。

感染経路

飛沫感染、接触感染、糞口感染(便と一緒に排泄されたウイルスが口に入って染まること)が知られており、特に乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園などで注意が必要です。

治療方法

手足口病に特別な治療法はなく、症状に応じた対応法を行います。まれに重症化することがあるため、以下の症状がある場合は、医療機関への受診をご確認ください。

- 高熱が2日以上続く
- 嘔吐する
- 頭を痛がる
- 視線が合わない
- 呼びかけに答えない
- 呼吸が速く浅くなる
- 水分が取れずおしっこがでない
- ぐったりしている

✓流水や石けんによる手洗いをしましょう。
✓タオルの共用を避けましょう。
✓排泄物の適切な処理を行いましょう。

厚生労働省

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 6 年 第 38 週 9 月 16 日 ~ 9 月 22 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	16	7	3	1	5		
	(0.29)	(0.50)	(0.21)	(0.09)	(0.50)		
新型コロナウイルス感染症	241	36	68	37	71	29	
	(4.38)	(2.57)	(4.86)	(3.36)	(7.10)	(4.83)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	14	5	2	1	5	1	
	(0.41)	(0.56)	(0.22)	(0.14)	(0.83)	(0.33)	
咽頭結膜熱	3	2	1				
	(0.09)	(0.22)	(0.11)				
A群溶連菌咽頭炎	43	8	5	5	21	4	
	(1.26)	(0.89)	(0.56)	(0.71)	(3.50)	(1.33)	
感染性胃腸炎	82	21	21	18	12	10	
	(2.41)	(2.33)	(2.33)	(2.57)	(2.00)	(3.33)	
水痘	3	1			2		
	(0.09)	(0.11)			(0.33)		
手足口病	179	35	52	51	32	9	
	(5.26)	(3.89)	(5.78)	(7.29)	(5.33)	(3.00)	
伝染性紅斑	1		1				
	(0.03)		(0.11)				
突発性発しん	6	1	2	1	2		
	(0.18)	(0.11)	(0.22)	(0.14)	(0.33)		
ヘルパンギーナ	3	1			2		
	(0.09)	(0.11)			(0.33)		
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	2	1		1			
	(0.20)	(0.33)		(0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎	1			1			
	(0.17)			(1.00)			
無菌性髄膜炎	2		2				
	(0.33)		(1.00)				
マイコプラズマ肺炎	6	1		4	1		
	(1.00)	(1.00)		(4.00)	(1.00)		
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(奈良市1)
4類感染症	レジオネラ症1件(奈良市1)
5類感染症	ウイルス性肝炎1件(奈良市1) 急性脳炎1件(奈良市1) 水痘(入院例)1件(郡山1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	0	新型コロナウイルス感染症	24
---------	---	--------------	----

❖ 第38週のトピックス ❖

IDWR 2024年第35号<注目すべき感染症> マイコプラズマ肺炎(厚生労働省HP)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/mycoplasma-pneumonia-m/mycoplasma-pneumonia-idwrc/12871-idwrc-2435.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段:報告数
(下段):定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			1	1					1	1		2		1	1		2	1			10	6459
	女		1	1	1												1					6	5578
新型コロナウイルス感染症	男	1		2	1		1	3	2	2	15	9	5	9	16	11	11	19	8			115	7327
	女	2	4	2	1	1	1	1	2	14	14	5	8	15	14	10	13	15				126	8341
RSウイルス感染症	男		2	5	1	1																9	924
	女	2	1	2																		5	864
咽頭結膜熱	男			1	1						1											3	414
	女																						351
A群溶連菌咽頭炎	男			1	1	1	7	2	2	1	1	4	2									22	1788
	女			1	3	1	5	1	4	1	2	3										21	1398
感染性胃腸炎	男		8	6	4	3	3	5	1	1	2	1	2		11							47	3152
	女	1	1	5	1	4	4	2	1	1	2	2	4	1	8							35	2773
水痘	男								1													1	74
	女									1	1											2	65
手足口病	男		6	17	13	13	18	9	4	6	4		1	1								92	2844
	女		4	12	11	13	14	16	4	5	3	2		1	2							87	2411
伝染性紅斑	男								1													1	5
	女																						
突発性発しん	男		2	3																		5	172
	女			1																		1	171
ヘルパンギーナ	男			1			1															2	151
	女							1														1	165
流行性耳下腺炎	男																						14
	女																						10
急性出血性結膜炎	男																						2
	女																						3
流行性角結膜炎	男								1													1	108
	女																1					1	117
細菌性髄膜炎	男																	1				1	3
	女																						4
無菌性髄膜炎	男																	1				1	2
	女																	1				1	5
マイコプラズマ肺炎	男		1	1	3																	5	50
	女		1																			1	29
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R6 ▲ R5 □ R4 〰 過去10年平均

